

# 交通安全通信

こうつうあんぜんつうしん

## 第二十一号 (春号)

だいさんじゅういちごう はるごう

～地域交通安全センター～  
スルガ自動車学校

〒424-0204  
静岡市清水区興津中町522-1  
フリーダイヤル0120-017-120

平成28年、春の全国交通安全運動が始まります。

【期間】平成28年4月6日(水)から  
4月15日(金)までの間

【目的】県民一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図る。

【スローガン】安全をつなげて広げて 事故ゼロへ

【運動の重点】

- (一) 自転車の安全利用の推進
- (二) 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (三) 飲酒運転の根絶
- (四) 「明るく 目立って光る 高齢者」  
自発光式反射材の着用促進

交通安全戦争の犠牲者は  
子供たちでした

当たり前のようにみんな  
が使っている横断バッグは  
静岡生まれって知ってまし  
たか？

一九六〇年前後から七〇  
年代初めは、経済が発展し  
て暮らしが年々豊かになっ  
ていった時期でした。そこ  
ろが、それに合わせて道路  
には自動車があふれ、交通  
死亡事故が多く発生するよ  
うになりました。事故には  
子供たちが巻き込まれるこ  
とが多く社会問題となりま  
した。

黄色い小旗を持って横断  
歩道を渡る運動

当時事故防止策のひとつ  
として、横断歩道の両側  
に横断用の黄色い小旗を持  
つて横断するというものがあ  
りました。これは良いアイ  
デアでしたが、子供の多い  
登下校時には先の子だけし  
か旗を持ってないで渡って  
いました。



グ  
親心から生まれた横断バツ

それを見て「危ない」  
「みんながいつも旗を持っ  
ていられるようにするには、  
どうしたら良いか」と考  
え、横断バッグが開発され  
ました。みなさんも  
登下校時には交通事故にあ  
わないように注意しましよ  
う。



静岡県内で昨年(平成27年)発生した小学生に関する交通事故を説明します。

特徴1  
小学生の交通事故の特徴は？

小学生低学年のお子さん(1〜2年生)が歩行中の事故で死傷する人数は、入学・進級直後の4月と比べて、5〜7月に増える傾向があります。

特徴1  
小学校1年生は、学校生活が慣れたころの5月に事故が増加します!!



小学生1〜2年生の特徴は、新しい友だちができ、行動範囲が広がる一方で、